平成30年度防衛医科大学校医学教育部看護学科第5期学生採用第1次試験 (選択科目「物理」)における出題ミスに対する措置について

平成29年10月14日(土)に実施した平成30年度防衛医科大学校医学教育部看護学科第5期学生採用第1次試験問題(選択科目「物理」)における出題ミスについて、下記のとおり措置を講じた上で、第1次試験合格者の選考を実施しました。 受験者をはじめ関係各位にご迷惑をおかけしたことを改めてお詫び申し上げます。

記

1 出題ミスに対する措置

出題ミスがあった選択科目「物理」1問(配点4点)を採点から除外し、96点満点で採点した上で、100点満点に換算し、第1次試験合格者の選考において受験者に不利益が生じないよう措置を講じました。

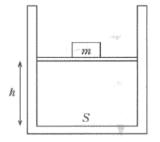
2 今後の対応

今後、このようなミスが起こらないよう、試験問題のチェックをより一層厳重に行い、再発防止に努めて参ります。

(参考) 出題ミスの内容(「物理」問22)

間22 図のように、滑らかに動くピストンがついた底面積Sの容器に理想気体を入れ、ピストンの上に質量mのおもりをのせた。このとき大気圧はp、気体の温度はt(摂氏)、ピストンの高さはhであった。この気体を加熱して温度をt(摂氏)にしたとき、ピストンの高さはいくらか。最も適当なものを、次の(1)~(5)のうちから一つ選べ。 22

- (1) h
- (2) $\frac{t}{t'}h$
- (3) $\frac{t'}{t}h$
- (4) $\frac{273+t}{273+t'}h$
- (5) 273+t'h [273] の誤り



(間い合わせ先)

防衛医科大学校 教務部 教務課 電話:04(2995)1211

原田教務課長(内線2210) 岩崎課長補佐(内線2213)